

開講科目名 / Course	原著講読	
ターム・学期 / Term・Semester	2024年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	通年	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	4	
主担当教員 / Main Instructor	福田 広美	
担当教員名 / Instructor	福田 広美	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	演習	
科目の目的と概要	専門領域の原著論文（英語論文が望ましい）を読み、専門領域の知見を深め、卒業研究論文をまとめるにあたりその知見を活かすことができる。	
到達目標	1. 専門領域の原著論文（英語論文が望ましい）を2本以上読み、その知見を述べることができる。 2. 卒業論文をまとめるにあたり、原著講読で学んだ知見を活かすことができる。	
DPとの対応	4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力、5.国際性を持ち、多くの職種や人々と連携・協働する力	
授業計画	所属研究室の進め方に従うこと。以下は、一例を示す。 01. オリエンテーション 02. 原著論文検索 03. 原著翻訳・資料作成 04. 原著翻訳・資料作成 05. 原著翻訳・資料作成 06. 原著翻訳・資料作成 07. 抄読会・クリティーク 08. 抄読会・クリティーク 09. 抄読会・クリティーク 10. 抄読会・クリティーク 11. 抄読会・クリティーク 12. 発表 13. 発表 14. 発表 15. 発表	
その他の授業の工夫	配属研究室の指示による。	
時間外学修	卒業研究と並行して計画的に進める。 事前学修：原著に関する予習を行う（6h）。 事後学修：原著に関する復習を行う（6h）。	
評価方法と評価割合	・2本以上の原著講読の遂行とゼミへの参加状況を評価する（60％）。 ・原著講読について知識、技能、思考・判断、表現、主体性の観点からルーブリック評価を行う（40％）。	
テキスト	配属研究室の教員が適宜指示する。	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		